

# 日本ウマ科学会 2016年度 第1回常任理事会議事録

日 時：2015年11月13日（金）13：30～15：30

場 所：浅草勝馬投票券発売所事務所（浅草パークホールビル 7階）

出席者： 田谷 副会長兼編集担当常任理事

松村 副会長

間 庶務担当常任理事・石田 学術担当常任理事

桑原 国際担当常任理事・鎌田 広報担当常任理事

太田 事務局長

議題：

1. 監事監査報告
2. 2016年度 理事会・評議員会・定時総会について
3. 報告事項
  - ①第28回学術集会について
  - ②第14回世界馬獣医学会（WEVA）の参加報告
4. 審議事項
  - ①会則の改正について
  - ②JES 投稿規程の改正について
  - ③交通費・賃金等に関する内規の改正について
  - ④会員情報の再登録について

議事概要：

青木会長が体調不良により欠席したため、田谷副会長が議事進行を務めた。

議題1.

- 11月11日（水）に JRA 競走馬総合研究所にて三浦・武田両監事による監事監査が行われた。特別な指摘事項はなく、書類は正確に処理され、事業は適切に運営されていると報告された。（本年は監事監査と常任理事会とが別日に行われたため、間常任理事が代理で報告）

議題2.

- 2015年度の事業報告&収支決算および2016年度の事業計画&収支予算について、「2016年度 理事会・評議員会・定時総会 資料」（案）に基づき、事務局より説明がなされ、概ね原案通りに承認された。主な説明点は以下の通り。

- JES の論文数増加に伴い、印刷製本費が予算額を大幅に上回る支出となった。
- HP リニューアルに伴う臨時支出はあったものの、それを差し引いても一般会計は赤字決算となっている。そのため、国際特別会計への繰入は見送った。
- 2016 年度は臨床委員会による海外からの講師招聘が予定されていないことから、臨床特別会計は大幅な黒字が見込まれる。

### 議題 3. ①

- 石田常任理事より学術集会のスケジュールが報告された。主な説明点は以下の通り。
  - 一般講演は 36 題を予定。
  - 特別講演に済州大学（韓国）の康珉秀教授を招聘する。
  - 前年度までの学会賞および奨励賞受賞者の受賞講演を行う。
  - 臨床委員会企画のシンポジウムを開催する。

### 議題 3. ②

- 桑原常任理事よりメキシコで開催された第 14 回世界馬獣医学会（WEVA）の参加報告がなされた。今後、本学会がどのような形で関わっていくかについては要検討となった。

### 議題 4. ①～④

- 一部に記載内容の修正の指摘があったものの、概ね原案通りに承認された。

### その他

- 学術集会における各賞の受賞講演は、選考委員会が終了した時点でメールによる臨時理事会を開催し、できるだけ受賞当該年（授賞式の直後）に行う方向で調整することとなった。
- JES の Impact factor 取得に向けて、①年間 20 編以上の論文が掲載されること、②JES 以外の学術誌に年間 20 編以上引用されること、③定期的に発刊されること、④（必須ではないが）編集委員に海外の先生を入れることの 4 点を推し進めていくこととなった。